



取扱説明書

保証書付き

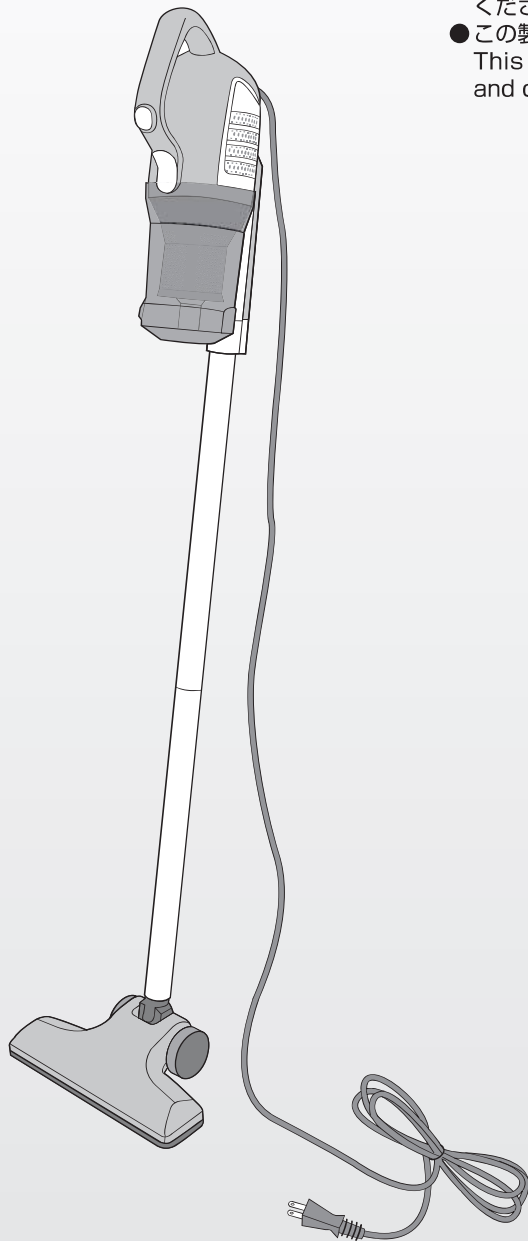
家庭用

サイクロン式スティック型 2Way クリーナー

品番 HR-SC3000

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに、大切に保管してください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.





も く じ


安全上の重要な注意事項	p1 ~ 3
ご使用にあたってのお願い	p4
各部のなまえ	p5
組み立てかた	p6
使いかた	p7 ~ 8
ゴミの捨てかた	p9 ~ 11
お手入れのしかた	p11 ~ 12
収納のしかた	p13
仕 様	p13
故障かな?と思ったら	p14
アフターサービスについて	p14


安全上の重要な注意事項

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。


 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が障害を負う可能性及び物の損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

 記号は、「禁止」(しないでください)を示します。

 記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告 (禁止事項)



修理技術者以外は、絶対に分解、修理、改造を行わない

- 感電やけが、火災の原因になります。

本体の吸込口、排気口やすきまに金属物や異物を入れない

- 感電やけが、故障の原因になります。

本体の吸込口、排気口やすきまに指などを入れない

- 感電やけがの原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない(延長コードは使わない)

- 発熱や火災、感電の原因になります。

定格 100V 以外の電源は使わない

- 発熱や火災、感電、故障の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだときは使わない

- 感電やけが、発火の原因になります。

傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わない

- 感電やけが、発火の原因になります。

使用中に電源プラグを抜き差ししない

- 感電やけが、発火の原因になります。

電源プラグにピンなどの金属物やごみを付着させない

- 感電やけが、発火、故障の原因になります。

電源プラグや電源コードを交換したり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、束ねたりしない

- 発熱や火災、感電、故障の原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電やけがの原因になります。

本体を水洗いしない(水洗いできる部品、付属品は除く)

- 感電やけが、発火、故障の原因になります。

浴室など高温多湿の場所や水の掛かる場所では使わない、保管しない

- 感電やけが、発火、故障の原因になります。


ほこりの多い場所や油煙の当たる場所に保管しない

- 発火や故障の原因になります。

灯油、ガソリン、シンナーなど引火性のあるもの、タバコの吸殻など火の気のあるものやトナーなどの可燃物を吸わせない

- 発火、火災の原因になります。

警告 (禁止事項)



排気口をふさがない

- 発火、火災、故障の原因になります。

濡れているダストケースやダストフィルターは使わない

- 感電や発火、故障の原因になります。

子供など不慣れな人だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使わない、保管しない

- 感電やけがの原因になります。

本体や付属品に強い衝撃を与えない

- 発火や故障の原因になります。

人やペットに向けて使わない

- けがや事故の原因になります。


屋外では使わない

- 発火や故障の原因になります。

業務用には使用しない(本製品は一般家庭用です)

- 発火や故障の原因になります。

警告 (実行事項)



電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを切る(OFFにする)

- けがや床面、家財に傷をつける原因になります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電・漏電火災、けがの原因になります。

お手入れの際は、必ず、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

- 感電や発火、火災、故障の原因になります。

使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- 感電や発火、火災、の恐れがあります。

異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- 感電や発火、火災、の恐れがあります。

⚠ 注意 (禁止事項)



ダストフィルターを付けないで使わない

- 発火、火災、故障の原因になります。

ラジオなどの近くで使わない

- ラジオ、テレビ、無線機などに雑音や映像の乱れが入る原因になります。

吸込口やダストケースにゴミなどがつまったらそのまま長時間使わない

- 発火、火災、故障の原因になります。

フロアノズルを横方向に引きずらない

- 床面や家財に傷をつける原因になります。

フロアノズルやマルチノズル、ブラシノズルを床や家財に押し付けけない

- 床面や家財に傷をつける原因になります。

倒れやすいもの、壊れやすいものの近くで使わない、収納しない

- 財産の損害や倒れてけがや故障の原因になります。

使用中や使用直後はお手入れしない

- けがややけど、故障の原因になります。

ベンジンやシンナー、アルコールで拭いたり、殺虫剤などのスプレーをかけたり、油や薬品を使う場所では使わない、収納しない

- 樹脂が変質したり、故障の原因になります。

火気に近づけない

- 発火、火災、故障の原因になります。

本体に腰を掛けたり、乗ったりしない

- けがや故障の原因になります。

掃除以外の目的では使わない

- けがややけど、故障の原因になります。

⚠ 注意 (実行事項)



電源コードはまっすぐ引き抜く

- 感電や発火、故障の原因になります。

コンセントの周りにホコリをためない (ホコリは取り除く)

- 絶縁劣化による感電・漏電火災、けがの原因になります。

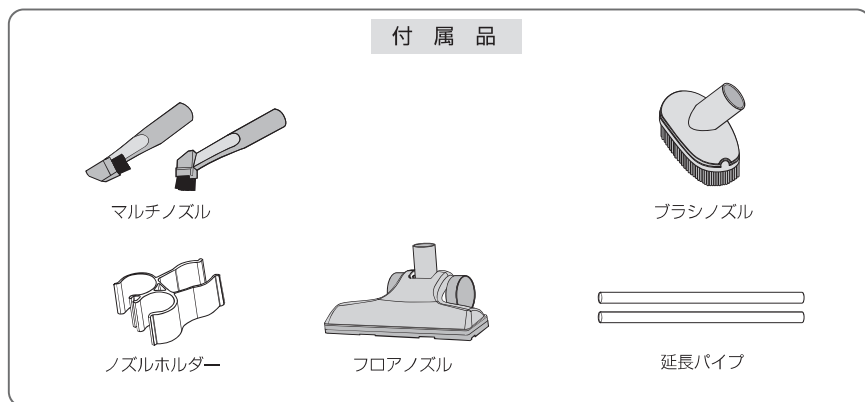
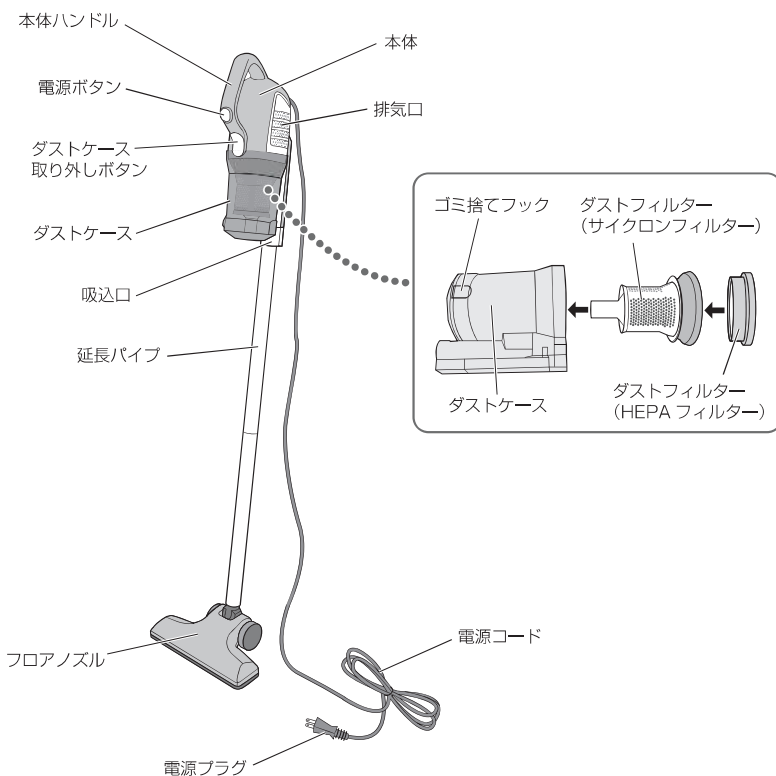
移動の際は、必ず本体のハンドルを持つ

- けがや床面、家財に傷をつける原因になります。

ご使用にあたってのお願い

- 掃除以外の目的では使わない
けがや故障の原因になります。
- 付属品の取り付け、取り外し時には手や指を傷つけたり、はさみ込まないように、取扱いに注意してください
- 液体、湿ったゴミ、多量の粉末、ガラス、ピン、針など尖ったもの、大きなゴミは吸わせないでください
ダストフィルターやノズルに詰まり故障の原因になります。
- 殺虫剤などの薬品類やスプレーを吸わせないでください
発火や火災の原因になります。
- ゴミはこまめに捨ててください
吸込力の低下や故障の原因になります。
- ダストフィルターのお手入れは定期的に行ってください
吸込力の低下や故障の原因になります。
- ダストフィルターは専用のものを正しく取り付けてください
吸込力の低下や故障の原因になります。
- 本製品は一般家庭用のため、業務用には使わないでください
過負荷による、発火や故障の原因になります。
- 天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障、損害に対する保証は致しかねます
- 取扱説明書に記載された使用法、及び、指示が守られない場合は、当社は一切の責任を負いかねます
- お客様の不注意による破損・故障、けがや事故、火災に対する責任は負いかねますのでご了承ください
- 製品および梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取り決めに従ってください

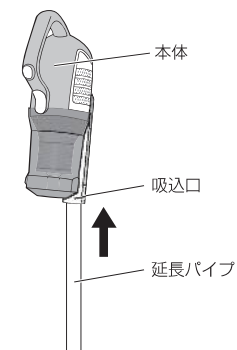
各部のなまえ



組み立てかた

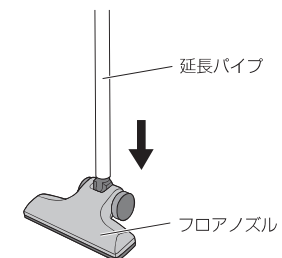
1 スティッククリーナーとしてご使用のときは、クリーナー本体の吸込口に延長パイプを差し込む

しっかりと差し込まないと、使用時に外れて、けがや床面、家財に傷をつけたり、故障の原因になります。



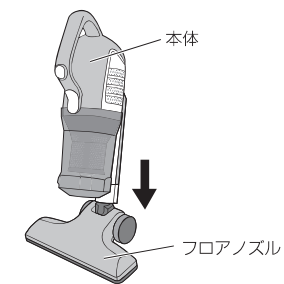
2 延長パイプにフロアノズルを差し込む

しっかりと差し込まないと、使用時に外れて、けがや床面、家財に傷をつけたり、故障の原因になります。



3 ハンディクリーナーとしてご使用のときは、クリーナー本体の吸込口にフロアノズルを差し込む

しっかりと差し込まないと、使用時に外れて、けがや床面、家財に傷をつけたり、故障の原因になります。

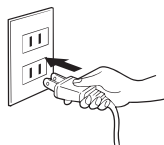


使いかた

スティッククリーナーとしての使いかた

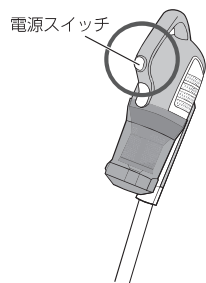
大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておきましょう。吸引口やフィルターに詰まる場合があります。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

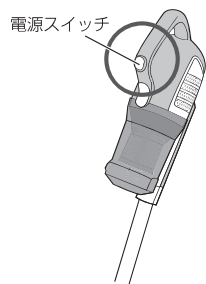


2 本体の電源スイッチを ON「入」にしてお掃除してください

吸込力が落ちたときは、大きなゴミが吸込口に詰まっている場合があります。そのときは、詰まっているゴミを取り除いてください。ダストフィルターがゴミなどで目詰まりしたときは、保護回路が働き運転が停止することがあります。そのときは電源を切り、ダストフィルターをお手入れし、1時間程度待ってから電源を入れてください。

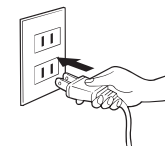


3 掃除が終了したら、電源スイッチは必ず OFF「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く



ハンディクリーナーとしての使いかた

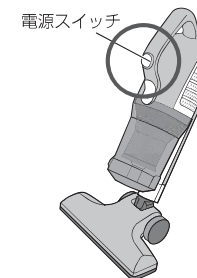
1 電源プラグをコンセントに差し込む



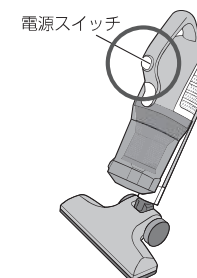
2 本体の電源スイッチを ON「入」にしてお掃除してください

すきまなどのほこりを吸込みたいときは、マルチノズルやブラシノズルをお使いください。

ダストフィルターがゴミなどで目詰まりしたときは、保護回路が働き運転が停止することがあります。そのときは電源を切り、ダストフィルターをお手入れし、1時間程度待ってから電源を入れてください。



3 掃除が終了したら、電源スイッチは必ず OFF「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く



マルチノズル、ブラシノズルの使いかた

部屋の隅やすきま、アルミサッシの溝など、用途に応じて使い分けてください。使用するノズルをクリーナー本体の吸込口に差し込んでお掃除してください。



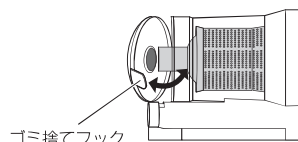
しっかりと差し込まないと、使用時に外れて、けがや床面、家財に傷をつけたり、故障の原因になります。

ゴミの捨てかた

1 本体から延長パイプや各ノズルを取り外す

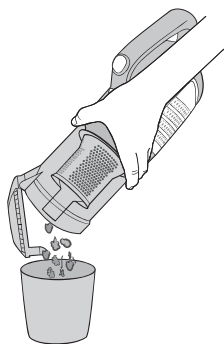
ダストケースのゴミ捨てフックを引いて開ける。

ゴミ捨てフックを開けるときは、ゴミをこぼさないように注意してください。

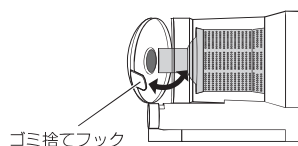


2 ダストケース内のゴミを捨てる

ゴミがたまると吸込力が弱くなり、モーターの故障の原因になりますので、こまめにゴミを捨ててください。



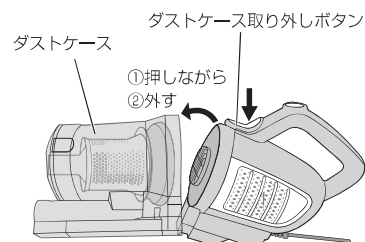
3 ダストケースのゴミ捨てフックを押し閉める



4 ダストフィルターにゴミがからみついたときは

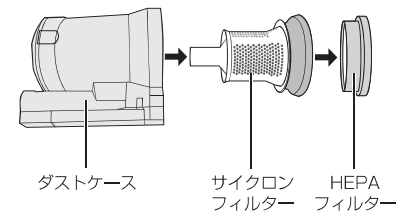
本体のダストケース取り外しボタンを押しながら、ダストケースを本体から取り外す。

ダストケースを取り外すときは、ゴミをこぼさないように注意してください。



5 ダストケースからダストフィルター(サイクロンフィルター、HEPAフィルター)を取り出す

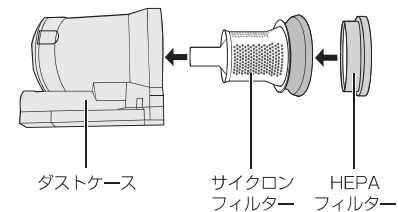
ダストフィルターを取り出すときは、ゴミがこぼれる場合がありますので、ゴミ箱などの上で取り出してください。



6 ダストフィルターにからみついたゴミを取り除く

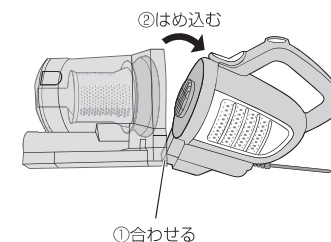
7 ダストケースにダストフィルター(サイクロンフィルター、HEPAフィルター)を正しく取り付ける

ダストフィルターをダストケースに正しく取り付けないとダストケースは本体に取り付きません。取り付け位置に注意してください。



8 本体にダストケースを取り付ける

- ① 本体下側の凸部とダストケースの凹部を合わせる。
- ② 上部を「カチッ」と音がして、しっかりはめ込まれたことを確認してください。



注意

- ダストフィルターを外したまま使わない。本体の内部にゴミが入り込み、故障や発火の原因になります。
- ダストケースを本体に「カチッ」音がするまではめ込まれていないと、ダストケースは外れやすくなります。

お願い

- ダストフィルターにゴミが付着したまま使用すると、吸込力が弱くなり、モーターが故障する原因になります。定期的にお手入れしてください。
- 粉末や砂などを吸い込むと、ダストフィルターの目詰まりをおこす場合があります。粉末や砂などを吸込んだ時は、すぐにダストフィルターを水洗いしてください。

お手入れのしかた

お手入れの前には、必ず電源スイッチを OFF(切)にして、電源プラグを抜いてください。
本体・電源コードには絶対に液体をかけたり、水洗いしないでください。

本体

ぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって、汚れをふき取った後、乾拭きをする
・ベンジン、シンナー、漂白剤、原液の洗剤などは使わないでください。

マルチノズル

マルチノズルにゴミがついたり、詰まったりした場合は取り除く
・汚れがひどいときは、水で薄めた台所用中性洗剤で洗った後、乾燥させてください。

ブラシノズル

ブラシノズルにゴミがついたり、詰まったりした場合は取り除く
・汚れがひどいときは、水で薄めた台所用中性洗剤で洗った後、乾燥させてください。

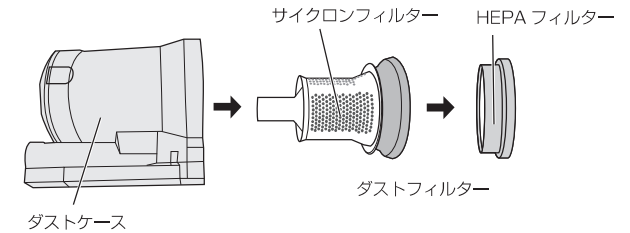
フロアノズル

フロアノズルにゴミが詰まったり、ゴミが巻きついた場合は取り除く
・フロアノズルに糸くずや髪の毛などがからみついたときは、はさみで取り除いてください。
ゴミがからみついたままお使いになると、フロアノズルがスムーズに動かず、床面や家財を傷つけたり、故障の原因になります。

ダストケース

ゴミやホコリを取り除き、ぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって、汚れをふき取った後、乾拭きをする

1. 本体からダストケースを取り外し、ダストケースからサイクロンフィルターとHEPAフィルターを取り外す。
2. ダストケースの中のゴミを捨て、ダストケースに付着したゴミやホコリをぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって、汚れをふき取った後、乾拭きをする。
3. サイクロンフィルターに付着したゴミやホコリをぬるま湯か水で薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって、汚れをふき取った後、乾拭きをする。
4. ダストケースにダストフィルターを戻し、本体に取り付ける。
※HEPA フィルターは消耗品です。汚れがひどいときは、新しい HEPA フィルターに交換してください。(ご注文はお客様相談室にお問い合わせください)



ダストフィルター

サイクロンフィルター

ゴミやホコリを取り除き、汚れがひどいときや、吸込力が弱くなったときは、サイクロンフィルターを水洗いする
・サイクロンフィルターは水で軽くすすぎ洗いで、水をよく切って陰干ししてください。

HEPA フィルター

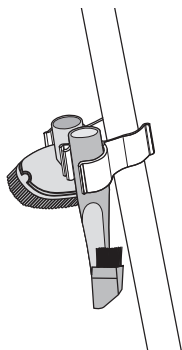
汚れがひどいときや、吸込力が弱くなったときは、HEPA フィルターを水洗いする
・HEPA フィルターは水で軽くすすぎ洗いで、水をよく切って陰干ししてください。
HEPA フィルターは消耗品です。
・HEPA フィルターの汚れがひどいときは、新しい HEPA フィルターに交換してください。(ご注文はお客様相談室にお問い合わせください)

お願い

- ダストフィルターにゴミが付着したまま使用すると、吸込力が弱くなり、モーターが故障する原因になります。定期的にお手入れしてください。
- 粉末や砂などを吸い込むと、HEPA フィルターの目詰まりをおこす場合があります。

収納のしかた

マルチノズルとブラシノズルはノズルホルダーを使い延長パイプに取り付けて収納できます。



仕様

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

電 源	入力：AC100V、50/60Hz
消 費 電 力	400W
集 塵 容 積	約 250mL
運 転 音	約 73 dBA
吸 込 仕 事 率	60W
外 形 寸 法	約 幅 250× 奥行 190× 高さ 1090 (mm)
質 量	約 1.4kg (本体のみ)
電源コード長さ	約 4m
安 全 装 置	電流ヒューズ 10A
原 産 国	中国

故障かな？と思ったら

症状	確認してください	対処の方法
クリーナーが動かない	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか？	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	保護回路が働いていませんか？	電源を切り、ダストフィルターをお手入れし、1時間程度待ってから電源を入れてください。
吸込力が弱くなった	フロアノズルや延長パイプにゴミが詰まっていますか？	フロアノズルや延長パイプのゴミを取り除いてください。
	ダストケースにゴミが溜まっていますか？	ダストケースのゴミを捨ててください。
	ダストフィルターにゴミが溜まっていますか？	ダストフィルターのお手入れをしてください。
ダストケースが閉まらない	ダストケースが本体にしっかりと取り付けられていますか？	ダストケースを本体にしっかりと取り付けてください。
	ダストフィルターは正しくセットされていますか？	ダストフィルターを正しくセットし直してください。
運転音が大きくなった	ダストフィルターが汚れていませんか？	ダストフィルターのお手入れをしてください。
	吸込口やノズルや延長パイプにゴミが詰まっていますか？	詰まっているゴミを取り除いてください。

アフターサービスについて

1 この製品には保証書がついています

保証書は、お買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年です

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間後の修理は…

当社「お客様相談室」にお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ただし、補修用性能部品の最低保証期間は、製造打ち切り後6年です。

※修理用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な点は…

当社「お客様相談室」にお問い合わせください。

お客様相談室（サービスセンター）

株式会社スマートライフソリューションズ（株式会社ジェイティーエヌ内）
〒350-0269
埼玉県坂戸市にっさい花みず木5丁目7-3
フリーダイヤル **0120-776-872**
受付時間 平日9時～17時（土日祭日、年末年始、夏季休業日を除く）

輸入元



株式会社スマートライフソリューションズ
本社：〒101-0047 東京都千代田区内神田1-2-2